

ひまわり通信

SSKS
No.108



創立二十八周年を迎えて！

代表理事 隅 一 清

平成七年五月に、前代表の水間喜美子さん宅で産声をあげた、ヒューマンハーバー世田谷も今年で二十八年度の春を迎えました。

車いすが乗せられる福祉車両一台と、ドライパー一人という今の介護タクシーの様な形でした。

その頃は、東京都から年間七百万円近い助成金が出ていたので、専属ドライパーには給料の他に、年二回のボーナスも払っていました。都に財源が無くなり、平成十八年には打ち切りになり、代わりにNPO法人を取得して、世田谷区の助成金をもらう事になりました。

区の助成金はA地点からB地点まで、障がいのある人を移送してワントリップという制度で、トリップの数で助成金が決まるので、当初は百万円位しか貰えませんでした。

現在は500〜1000トリップを超えた団体に支給されていますが、当会は8000トリップ位なので、問題なく年間五百万円の助成金が支給されています。

一人だったドライパーも今は二十人も登録して頂き、毎日平均八人位のドライパーが

朝早くから、夕方まで頑張ってくれています。透析通院している利用者さんもいるので、実際には元旦から大晦日まで三百六十五日稼働しています。

事務所の電話も不在の時は、私の携帯電話に転送されていました。今は娘の携帯電話に転送されるようになりました。実際の移送管理も最近は、娘にお願いしています。

気持ちだけは元気でも、最近は耳も遠くなり、足腰も弱くなつて歳は正直なものだと痛感しています。

あと二年で三十周年を迎えるので、お祭りごとが大好きな私としては私の生誕九十周年と併せて？盛大なパーティーをしたいと思っております。

移送事業の方は、高齢化が一段と進むので利用される方が月を追うごとに多くなっています。現在八台の所有車両で移送業務を遂行していますが、今の利用者数から考えると五台くらいで運行しないと経費倒れになってしまいます。

赤い羽根共同募金から二百万円の助成が受

けられることになったので、新車を一台購入しました。差額はローンを組みました。会にある車両はほとんどが中古の福祉車両なので、新車は愉しみです。利用される方も新車だと気持ちよく利用できると思いますので、ドライパーの皆様も、綺麗なままの車両を少しでも長く運行出来るように、充分注意して頂きたいと思います。

注意する点は、周囲の安全確認です。電柱に気が付かなかつた…とか、縁石があるとは思わなかつた…とか。些細な事にも気を使えば、車はいつでも新車のままです。

いつも言っていますが、私は五十年間無事故無違反です。今まで乗った車は二十台以上、走行距離は地球何周か？でも、無事故です！





赤い羽根共同募金(社会福祉法人)東京都共同募金会より 車両購入資金200万円の配分金を頂きました!

この度、東京都の赤い羽根共同募金会より分担金として、車両購入資金の二〇〇万円を頂けることになりました。

会としては、このお金を頭金としてノアの福祉車両(乗員八名または乗員五名十車イス一名)を購入しました。総額は三三〇万円位なので、残金はローンを組んで支払います。

現在、会所有の車両は八台ですが、ほとんどが中古車両を購入しているため、走行距離が一〇万キロを超えている車両が多いです。

平成三十一年に世田谷区から、福祉車両のシエンタを頂いたのが一番新しい車両になります。

会では毎年、二十四時間テレビの福祉車両申し込みや、日本財団の車両申請などを行っています。なかなか当たりません。

日本財団も昔は、一年に千五百台位寄贈していましたが、昨年は百八十七台と一〇分の一位になっています。

ドライバーの皆様も、毎日頑張って頂いていますが、相変わらず車両を傷つける方が後をたちません。

車間距離、周囲の確認を怠らなければ、車両はいつまでも新車のままです。よろしくお願いたします。

赤い羽根共同募金へ寄せられた皆様の寄付金は、このように活用されています。ご寄付頂きました皆様にご心より感謝申し上げます。

ありがとうございます。

料金改定のお知らせ

今年度より、移送料等の改定をさせて頂きました。

- ・移送料
1キロ 170円 → 190円
- ・ひまわりの集い
(書道・俳句・絵手紙)
会費 1回 300円 → 400円
- ・ひまわりの集い送迎
片道 550円 → 600円

何卒ご理解の程よろしくお願いたします。



ひまわり句会

菅野孝夫 選

面影橋あたりには夜の鴨のこゑ
設計図又と夕紫春隣
大谷 のり子

春浅し針に通して赤き糸
水耕の根の伸び伸びとヒヤシンス
ゆりかもめに乗って台場へ春シヨール
亀井 歌子

風花やダム湖群青色となり
子に頼る大師詣や冬ぬくし
春の日の丸子橋を渡りけり
故郷の川にしばらく草萌ゆる
蓬餅母と弟思ひつづ
藤田 勝美

冬三日月空に刺さつてゐるやうな
地に降りて少し跳ねたる寒雀
梅咲いて東京に雪降るといふ
ドンペリの泡に過ぎ行く雛の宵
蜂の来て金の成る木の花盛
羽山 貴子

蜜柑剥きひとりの夜のはじまりぬ
水の上落葉が寄りて流れゆく
日向ぼこスマートフォンを繰りながら
洗濯機今日も回して外は雪
春荒やビニール袋宙を飛び
作田 志津子

入れ替り鳥の来てゐる花八手
東京の雪にふるさとと思ひけり
日本橋上から覗く春の水
鎌倉の波穏やかに浅き春
高台のミモザの揺るるところまで

行事報告

◎三月 日帰りバス旅行

千葉館山おおつの里 花俱樂部

三月十二日(日)

千葉の花摘みと言えば、白間津にある路地もののストックやキンセンカが有名ですが、三月になると路地ものは終わっているの、温室の花摘みになります。

温室なので、花も一メートル以上になるので、立つたままで摘み取りができます。

野沢をいつもの通りに九時に出発して、殿町からアクアラインに入り、海ほたるでトイレ休憩をし、木更津JCから富浦館山道に入り、富浦ICで下りて漁師料理の店『たてやま』で昼食を取りました。

ここは本来、浜焼きのドライブインとして有名で、サザエやまぐり、ホタテ貝などを自分で焼いて食べる処ですが、会では手の不自由な人もいたので、松花堂弁当にして頂きました。

食事の後、花俱樂部へ向かい、一人二百円の入園料を払うと二本花を切って持ち帰れるとの事です。

二本以上欲しい人は、別途料金を払って両手に抱えきれない程の人もいました。

一月に下見に来た時には、裏の畑に路地もの菜の花が咲く前で、菜花の時期だったので、ビニール袋一杯摘んで来ました。

皆さんにもおすそ分けして、からし和えやおひたしにして、酒のつまみにしました。

本番の時には、きれいな菜の花畑になっていました。



桜も満開で、桜の木の下で集合写真を撮ってから、木更津に向かいました。当初の計画では、車イスでフェリーの乗車はバスから二階に上がるのが無理とのこと、陸路で帰る予定でしたが、車イスの利用者はバスから降り、乗客の出入り口から乗船したので問題はありませんでした。

金谷、久里浜間は東京湾の一番狭い場所なので、乗船時間も三十分位です。

アクアラインの渋滞を避け、横須賀からは横浜横須賀道路、通称横々を通って保土ヶ谷経由で第三京浜を走れば野沢に到着です。

参加者十九名

◎四月 花を訪ねての旅

群馬館林つつじが岡公園

四月二十三日(日)

久しぶりに、群馬にあるつつじが岡公園につつじを見に行きました。

つつじは、種類によって咲く時期が異なるので、花を見る時期が一月位あります。

徳川時代から四百年くらい親しまれているとかで、樹齢八百年の古木もあります。

一時間位、園内を散策してから、館林名物のうどんを食べに行きました。

群馬には日本製粉の工場があるので、うどんは定評があります。

食後は、狸囃子で有名な茂林寺で山門から本堂まで、両側に居並ぶ狸を見てから、道の駅で夕食の買物をしました。

今回は参加者も多く、皆さん元気に参加して頂きありがとうございました。

次回のバス旅行は九月になります。

参加者二十八名



第18回通常総会のご案内

法人取得18回(通年29回目)の通常総会を開きますので、皆様のご参加をお待ちしております。

◎日 時 六月十八日(日) 11時から
 ◎会 場 三軒茶屋キャロットタワー
 26階スカイキャロット

◎総会議事

- 令和四年度 事業報告
- 令和四年度 会計報告
- 令和四年度 移送事業報告
- 令和四年度 監査報告
- 令和五年度 事業計画案
- 令和五年度 予算案
- その他

◎懇親会

(総会終了後、同会場で開催)
 予定時間12時30分～15時

*懇親会に出席される方は、会費五千元を頂きます。

*資料は五月中旬に発送しますので、六月五日(日)必着にてご返事下さい。

尚、欠席される方は「委任状」をお願い致します。

*総会出席者は、総会資料を必ずご持参下さい。

総会会場案内図

三軒茶屋キャロットタワー26F
 レストランスカイキャロット
 電話 03-5430-1185



キャロットタワー2階より、26階レストランスカイキャロット・展望台ロビー専用エレベーターがあります。

◎理事会を開催します

総会・記念式典の前に理事会を開催します。理事の方は、現地キャロットタワー内会場に10時までにお集り下さい。当日の進行予定等を打ち合わせたいと思います。

編集後記

世間は何の制約もないゴールデンウィークの真つ盛りですので、テレビでは観光地の混雑ぶりを報道しています。

私は今年、何の予定も入れていないので、『ひまわり通信』の作成をしています。

昔は一日くらいで原稿を書いていたのですが、最近は三日かかって書けない状態が続いています。気持ちが集団出来ないのが原因なので、事務所にも居ない時に書くようにしています。だいたいその時間は買物に行ったり、食事の支度をしたりする時間が多いので、うまくいきません。

でも、二〇〇人近い会員と私が繋がっている唯一の架け橋なので、出来るうちは頑張ろうと思っています。

来月は、通常総会もあり、その後は懇親会もありますので、皆様と楽しいお酒が飲めそう。今から楽しみにしています。

(S記)

「ひまわり通信」108号

2023年5月16日発行

編集 特定非営利活動法人

ヒューマンハーバー世田谷

編集責任者 隅 一 清

住所 世田谷区野沢3-4-18-102

FAX 03-3487-5081

Tel 03-3422-9281

発行人 障害者団体定期刊行物協会

世田谷区砧6-26-21 (定価100円)